

野洲市における地域学校協働活動の取組

[取組状況] ■地域学校協働本部 □地域未来塾 ■放課後子ども教室 □土曜日の教育支援

■目指す姿

地域、保護者の参画のもと、地域全体で子どもの学びや成長を支え、学校を核とした地域づくりを目指して、地域と学校が相互に連携・協働する体制をつくっている。

また、学校運営協議会が設置された中で、「ひとづくり」と「まちづくり」をコンセプトに掲げた次世代のまちの担い手づくりに重点を置き、「意見を言うだけの組織」から「一緒に行動できる組織」へ、および「地域の活性化」と「地域を愛する子どもたちの育成」を目指している。

■本年度の具体的活動

年 12 回、地域学校協働活動推進員連絡協議会を開催した。連絡協議会では、地域学校協働活動推進員が行うそれぞれの実践活動の取組見学や、高島市の高島学園の視察研修を行った。地域学校協働活動推進員同士で交流する機会となり、各校での取組を参考にしながら、自校の地域学校協働活動の実践に生かした。



【高島学園 視察研修会】

■本年度の成果

地域学校協働活動推進員連絡協議会にて各校における活動見学を重点に据え、それぞれの特色がある地域と学校の協働している様子や子どもたちの活動を見ることで、意欲的に自校の取組実践へとつながる交流となった。自校の活動の中で、自身が感じている課題について話し合ったり、他校の活動に自由に参加したりする時間もあり、積極的な交流を行うことができた。



【三上小学校左義長 視察】

■課題と今後の連携・協働活動の推進に向けて

積極的な協働活動が広がっており、地域学校協働活動推進員同士の交流も進んでいるが、新たな取組を行った場合はそれをどう継続していくか、また、継続している取組はどのように活動を広げていくかを考え続ける必要がある。より良い協働活動のPDCAサイクルをつくることのできるよう、今後検討していきたい。

■地域学校協働活動推進員の委嘱状況

各小学校・中学校に1名ずつ配置し、4月に委嘱状を交付した。

■域内の公立学校園の学校運営協議会の導入状況および計画

令和5年度より市内全小中学校に導入した。令和6年度より市内幼稚園に導入予定である。令和5年度は各園に準備委員会を立ち上げ、協議を行った。